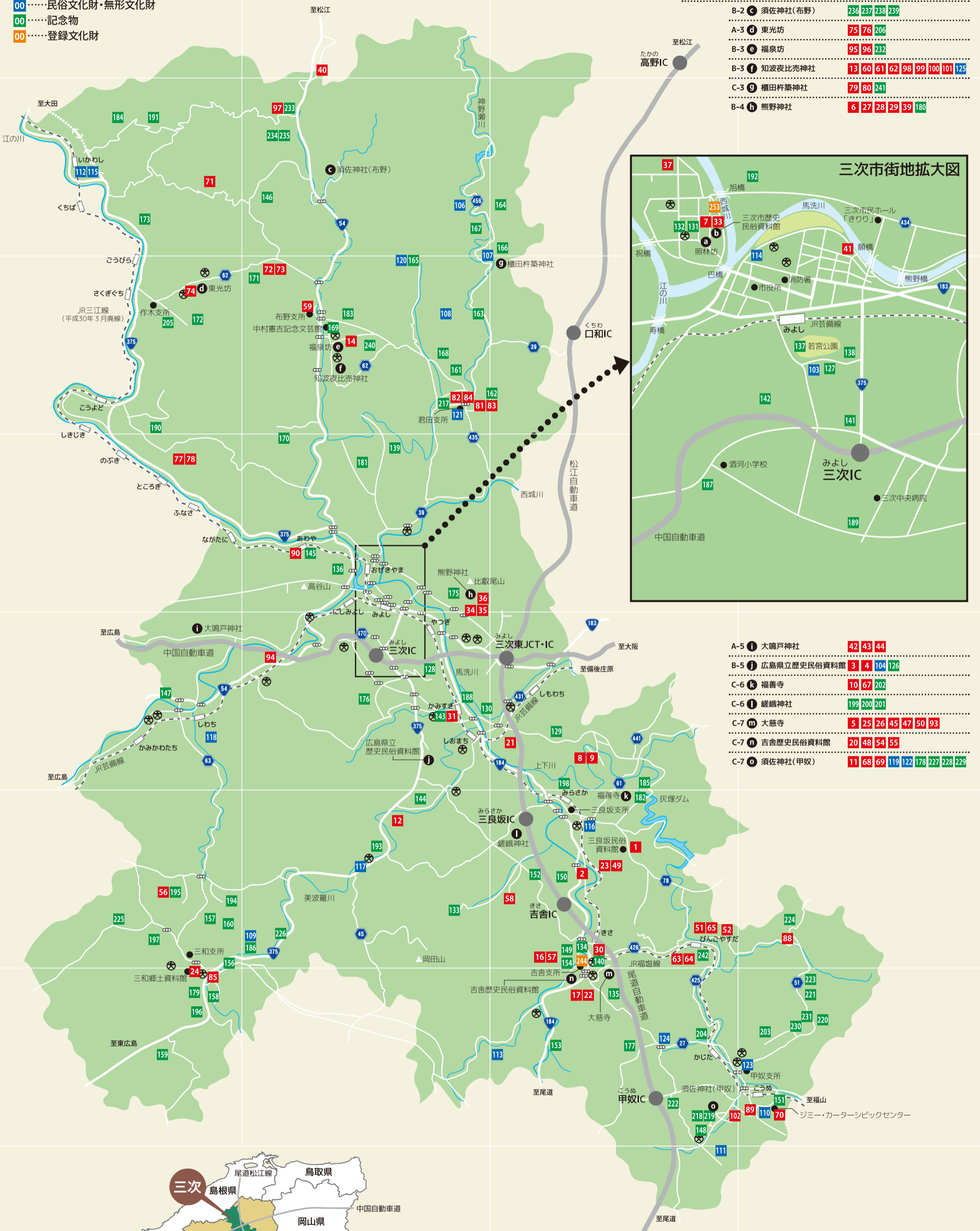


# 三次市文化財マップ

## Miyoshi Cultural Properties Map

- 00 .....重要文化財
- 00 .....民俗文化財・無形文化財
- 00 .....記念物
- 00 .....登録文化財

三次市街地拡大図 a	照林坊	245	246	247	248	249	250	251	252	
三次市街地拡大図 b	三次市歴史民俗資料館	86	87	91	92	243				
B-2 c	須佐神社(布野)	236	237	238	239					
A-3 d	東光坊	75	76	206						
B-3 e	福泉坊	95	96	232						
B-3 f	知波夜比売神社	13	60	61	62	98	99	100	101	125
C-3 g	欄田杵築神社	79	80	241						
B-4 h	熊野神社	6	27	28	29	39	180			



A-5 i	大鳴戸神社	42	43	44						
B-5 j	広島県立歴史民俗資料館	3	4	104	126					
C-6 k	福善寺	10	67	202						
C-6 l	嵯峨神社	199	200	201						
C-7 m	大慈寺	5	25	26	45	47	50	93		
C-7 n	吉舎歴史民俗資料館	20	48	54	55					
C-7 o	須佐神社(甲奴)	11	68	69	119	122	178	227	228	229



編集・発行：三次市教育委員会  
 三次市十日市中二丁目8番1号 TEL：0824-62-6191  
 資料・写真提供：広島県立歴史民俗資料館  
 浄楽寺・七ツ塚古墳群、江の川流域の漁撈用具、  
 旧真野家住宅

三次市の文化財		布野町・作木町・君田町	
<b>石造五輪塔</b> 指定：国指定 種別：重要文化財 所在地：布野町上布野 「元亨2(1322)年 壬戌五月二日親進沙弥宗円」の銘がある。刻銘があるものでは、県内で最も古く、作も優れている。鎌倉時代後期の作りとされるが、その詳細ははっきりしていない。		<b>廻貝神社の大イチョウ</b> 指定：国指定 種別：天然記念物 所在地：作木町作木 樹高約32m、胸高幹囲7.3m、樹齢推定500年。四方に枝を広げ、神社の建物にまで覆いかぶさっている。杯葉と呼ばれるラッパ状の葉をつける点で、全国的にも珍しい樹木である。	
<b>鏡ヶ宿古墳</b> 指定：市指定 種別：史跡 所在地：布野町上布野 墳丘が失われ石室全体が露出しており、構築手法を間近でみることができ、この地域では珍しく2mを超える巨大な石が使用されている。古墳時代後期と考えられている。		<b>常清滝</b> 指定：県指定 種別：名勝 所在地：作木町下作木 落差126m滝である。滝が豪快に落ちる断面を取り囲むようにして樹木が自生しており、山水画のような美しい景観を形成している。広島県で唯一「日本の滝百選」に選ばれている。	
<b>知波夜比売神社</b> [指定文化財9件] 指定：県・市指定 種別：重要文化財ほか 所在地：布野町下布野 市指定の鳥居は、もとは高尾山八幡宮の鳥居であったが、明治40(1907)年に現在の場所に移転。その他、石手鉢や古文書が指定されている。		<b>大島古墳1号</b> 指定：市指定 種別：史跡 所在地：作木町大島 7世紀代の古墳と推定され、奥行き2.4m、高さ1.7m、幅1.3mの横穴式石室をもつ。地味開闢のため、全ての墳丘が取り除かれており、巨大な石を使用した石室が露出している。	
<b>旧藩時代の国境の碑</b> 指定：市指定 種別：重要文化財 所在地：布野町横谷 江戸時代に、備後国と出雲国の国境碑として、石見銀山街道沿いの赤名峠に建てられた。明治20(1888)年の道路建設に伴い、瀬戸八幡宮境内に移されたが、平成19(2007)年に赤名峠に戻った。		<b>伊賀和志神楽</b> [鈴合せ・神降ろし・天の岩戸開き] 指定：県指定 種別：無形民俗文化財 所在地：作木町伊賀和志 島根県の石見神楽の伝統をくむ神楽である。地元の秋大祭をはじめ、各地の祭りで盛大に神楽が奉納されている。代々、土地の有志によって伝承され今にいたる。	
<b>茂田鉄六流し址</b> 指定：市指定 種別：史跡 所在地：君田町茂田 茂田地区では、近隣地域に砂鉄を供給するため、古くから土砂に含まれる砂鉄採取が行われていた。採掘した痕跡は至る所で見られ、盆地中央に位置する残丘は当時の様子をよく残している。		<b>高幡山観世音</b> 指定：市指定 種別：有形民俗文化財 所在地：君田町標木 高幡山の頂上近くにある岩壁とその周辺に置かれた石像を総称した場所である。巨大な岩壁に30体以上の石造像があり、江戸時代ごろには観音堂として信仰を集めたといわれている。	
<b>茂田神楽</b> 指定：市指定 種別：無形民俗文化財 所在地：君田町茂田 茂田地区では、古くから石見地方の神楽を伝承しながら、労働者の安全と五穀豊穡を願う神楽を奉納してきた。平成の市町村合併を機に、茂田神楽団を結成し、今なお神楽の継承が行われている。		<b>櫃田杵築神楽</b> [般若・石華表・ヒライギモクセイ] 指定：市指定 種別：重要文化財ほか 所在地：君田町櫃田 当社は、元慶2(878)年に出家杵築神社から分霊を呼び分社したと伝えられている。沙弥西道らが書写した般若経の断簡や石造りの鳥居(石華表)、境内のヒライギモクセイが指定されている。	

### 三次市の文化財

<b>浄楽寺・七ツ塚古墳群</b> 指定：国指定 種別：史跡 所在地：小田幸町 前方後円墳1基、帆立貝形古墳3基、方墳20基、円墳152基の計176基からなる中国地方最大級の古墳群で「みよし風土記の丘」として環境整備されている。		<b>旧真野家住宅</b> 指定：国指定 種別：重要文化財 所在地：小田幸町 構造が極めて古く、各所に古式を残しており、17世紀後半頃、または更にさかのぼるとの説もある。世継郡世継町戸張に建てたものを「みよし風土記の丘」へ移築したものである。	
<b>花園遺跡</b> 指定：国指定 種別：史跡 所在地：十日市町 弥生時代後半(1~3世紀)から古墳時代初期(3世紀後半)に遡る大規模な墳墓群で、方形台状墓並みに溝で区切られた墓域が多数検出され、そのうち台状墓3基が指定保存されている。		<b>船佐・山内逆断層帯</b> 指定：国指定 種別：天然記念物 所在地：島敷町・和知町 第四紀(約200万年前~現代)の地殻変動を示すもので、新羅川の船佐(安芸高田市高宮町)から三次市を通り庄原市内へ至っている。中国山地や瀬戸内海の形成を示す資料のひとつである。	
<b>矢谷古墳</b> 指定：国指定 種別：史跡 所在地：東酒屋町 弥生時代末の四隅突出前方後方形を呈した特殊な墳丘墓。古墳出現前における地域社会のあり方、古墳と出雲との交流を示す貴重な遺跡。		<b>江の川流域の漁撈用具</b> 指定：国指定 種別：重要有形民俗文化財 所在地：島敷町 江の川流域を対象に収集された漁撈用具のコレクション。1,800点余に及ぶ資料の中から精選し、体系化したもの。(広島県立歴史民俗資料館所蔵)	
<b>寺町廃寺跡</b> 指定：国指定 種別：史跡 所在地：向江田町 法起寺式部置配置で7世紀中葉の寺院跡。「日本書紀」にある「三窟寺」の跡と推定される。なお寺院跡の北西1.2kmには、寺町廃寺跡への瓦を供給した大当瓦窯跡が確認されている。		<b>頼杏坪役宅</b> 指定：県指定 種別：史跡 所在地：三次町 別名を蓮葉屋といひ、頼山陽の叔父(万四郎=香坪)が文政11(1828)年から3年間三次町奉行をしていた当時の役宅。三次町の旧館内とよばれる一画にあり、約130mの単層茅葺の家屋も残る。	
<b>陣山墳墓群</b> 指定：国指定 種別：史跡 所在地：四拾貫町 弥生時代中期後半(1世紀)に築造された5基の四隅突出墳丘墓。どの墳墓からも、三次地方の指標土器である埴形土器が出土しており、四隅突出墳丘墓の出現を考えると貴重な遺跡。		<b>糸井大塚古墳</b> 指定：県指定 種別：史跡 所在地：糸井町 全長約65m、円形部径56m、高さ8~10m、造出部幅19~20m、高さ3mで、墳丘の周囲に幅30mの周溝(周庭帯)がめぐり県内最大級の帆立貝形古墳。5世紀前半頃の築造と考えられる。	

### 三次市の文化財

<b>旧幡山家住宅</b> 指定：国指定 種別：重要文化財 所在地：三良坂町灰塚 建築時期を示す資料はないが、その手前が江戸時代(18世紀中頃)の建築とされる。建築年代より、古風な様相を残している。平成12(2000)年のダム建設に伴い、現在地に移築復原した。		<b>中山一里塚</b> 指定：県指定 種別：史跡 所在地：吉舎町吉舎 江戸時代、広島藩は、石見・出雲両国境で一里(約4km)ごとに土石を積んで塚としたが、現存するのは少ない。周辺には、旧街道がわずかに残っている。	
<b>田利八幡神社</b> [木造神像・絹本着色十六番神像] 指定：県指定 種別：重要文化財 所在地：三良坂町田利 木造神像は、応永12(1405)年、和智元実によって寄進された神像である。絹本着色十六番神像は、室町時代中期(15世紀前半頃)の作と思われる。(広島県立歴史民俗資料館に所蔵)		<b>南天山城跡</b> 指定：市指定 種別：史跡 所在地：吉舎町吉舎 和智氏が本拠とした山城である。山頂部から本丸、二の丸、三の丸が並び、それから少し下ったところに桜谷へつながる大手門がある。	
<b>灰塚のナラガシワ</b> 指定：県指定 種別：天然記念物 所在地：三良坂町灰塚 ナラガシワは近畿・中国・四国・九州に多い。現在では天然林はほとんど見られず、本樹のような樹高約16m、胸高幹囲3.51mの巨樹は極めて希な存在である。		<b>辻八幡の神殿入</b> 指定：県指定 種別：無形民俗文化財 所在地：吉舎町辻(辻地域全体) 10月に行われる行事である。天明年間(1781~1789)の凶作を「神だのみ」によって乗り切った。灯籠を献じ豊作を祈願したことがはじまりとされる。	
<b>沖江田楽</b> 指定：市指定 種別：無形民俗文化財 所在地：三良坂町沖江 農耕の苦しみや収穫の喜びを田楽で表現し、田の神に感謝の意を捧げるもので、その始まりは鎌倉時代とされる。明治時代から、花田植えとして華やかに催されるようになる。		<b>大慈寺</b> [指定文化財7件] 指定：県・市指定 種別：重要文化財ほか 所在地：甲奴町吉舎 応永28(1421)年、和智氏によって創建された寺院である。観音堂や宝篋印塔などを建立した。観音堂は、永享11(1439)年の建立だが、一度消失し永禄12(1569)年に再建された。	
<b>奥家住宅</b> 指定：国指定 種別：重要文化財 所在地：吉舎町敷地 天明8(1788)年の築造で、建築年代の明確な民家としては数少ないもののひとつである。主屋と一体となっている土蔵。宅地、建造に関係する文書類も指定されている。この地方を代表する民家である。		<b>西福寺</b> 指定：市指定 種別：重要文化財 所在地：吉舎町上安田 はじめ仲丸山の山頂にあり、大日孁尊を祀る天正3(1575)年に田総川之平城主12代長井元里が現在地へ移した。延享元(1744)年宇津戸の丹下氏が建造した釣鐘などが指定されている。	
<b>三玉大塚古墳</b> 指定：県指定 種別：史跡 所在地：吉舎町三玉 全長41mの帆立貝形古墳。短甲などの副葬品が出土し、一部は東京国立博物館に所蔵されている。墳丘は鍍石で覆われ、田筒輪槍がめぐる。5世紀後半の古墳と推定される。		<b>旧佐々木家住宅</b> 指定：県指定 種別：重要文化財 所在地：三良坂町三玉 江戸時代中期(17世紀後半~18世紀前半)の民家である。表には「樞の門」があり、奥には、上層らしいものがつけられている。三和町上老から、現在の場所に移築された。	
<b>照円寺の孔雀松</b> 指定：市指定 種別：天然記念物 所在地：三良坂町下板木 根周り2.12m、西方1.19m、南方0.7m、木幹部へ1.2mの枝が広がる。被覆面積は200mにも及ぶ。孔雀が翼を広げたような姿に似て、県内に他例をみないものである。		<b>大将軍神社の中国菩提樹</b> 指定：市指定 種別：天然記念物 所在地：三和町羽出 樹高20m、胸高幹囲160cm、推定樹齢200年。延享2(1745)年、佐々木長五郎という人物が、浄徳寺に菩提樹を造立したことを祝い、大津庵にあった老木菩提樹を取って植えたと伝えられる。	
<b>助轟</b> 指定：市指定 種別：史跡 所在地：三和町敷地 増水時にこの轟に登ると、水が増すに従い石も自然に上がり、水没しないという伝承をもつ奇石である。この伝承は、洪水が頻繁に発生する環境の中、人々の安心から生まれたと考えられる。		<b>須佐神社</b> [指定文化財9件] 指定：県・市指定 種別：重要文化財ほか 所在地：甲奴町小童 県指定2件、市指定7件の文化財がある。神輿は室町時代の建造で、毎年月の例大祭に参拝者に綱で引られるが奉納される。的弓祭は、神宮が悪魔の目に見立てたの射て、無病息災を祈る。	
<b>弘法山大山古墳群</b> 指定：市指定 種別：史跡 所在地：甲奴町本郷 7基の古墳が隣接し古墳群を形成している。最も大きな第1号古墳は、径17m、高さ4mを測り、一部、掘られた痕跡が見られるが、ほとんどが完全な形で残っており、当地域を代表する古墳群である。		<b>甲奴神楽</b> 指定：市指定 種別：無形民俗文化財 所在地：甲奴町本郷 昭和47(1972)年、同好会として発足。現在も子供から大人まで、幅広い年代層のメンバーで構成され、備後系の素朴な神楽を伝承している。平成6年には、アメリカス市でも披露している。	

### 文化財一覧

重要文化財	指定文化財一覧 (国県市指定)			
	指定文化財	(国県市指定)		
重要文化財	1 旧幡山家住宅	三良坂町	128 矢谷古墳	東酒屋町
	2 奥家住宅	吉舎町	129 寺町廃寺跡	向江田町
	3 旧真野家住宅	小田幸町	130 陣山墳墓群	四拾貫町
	4 広島県矢谷古墳出土品	小田幸町	131 頼杏坪役宅(蓮葉屋)	三次町
	5 紙本墨書大般若経	吉舎町	132 三次社倉	三次町
	6 熊野神社本蔵	島敷町	133 吉舎廃寺跡	吉舎町
	7 銅鐘	三次町	134 下素願屋一里塚	吉舎町
	8 木造神像	三良坂町	135 中山一里塚	吉舎町
	9 絹本着色十六番神像	三良坂町	136 岩脇古墳	栗屋町
	10 木造薬師如来坐像	三良坂町	137 若宮古墳	十日市
11 神輿	甲奴町	138 日光寺住居跡	十日市	
12 木造薬師如来坐像	海渡町	139 山家一里塚	山家町	
13 銅製鏡口	布野町	140 三玉大塚古墳	吉舎町	
14 石造五輪塔	布野町	141 下本谷遺跡(三次郡御跡)	西酒屋町	
15 なぎなた 銘藤原輝広尾州	吉舎町	142 酒屋高塚古墳	西酒屋町	
16 木造釈迦如来坐像	吉舎町	143 高杉城跡	高杉町	
17 木造阿弥如来坐像	吉舎町	144 糸井大塚古墳(糸井塚の本第1号古墳)	糸井町	
18 刀 銘芸州大山住宗重作	十日市	145 下津内丸山鉄六跡	栗屋町	
19 鉄鑄漆塗二十八間二方白輪繪阿古能形筋弓鉢	十日市	146 大島古墳1号	作木町	
20 法華経版本	吉舎町	147 秋町一里塚	秋町	
21 木造日蓮上人坐像	向江田町	148 窯跡	甲奴町	
22 木造阿弥如来坐像	吉舎町	149 尾崎山の堀切 附観音日正大師墓	吉舎町	
23 木造阿弥如来坐像 附体内仏、木造阿弥如来坐像1軀	吉舎町	150 八幡山第1号古墳	吉舎町	
24 旧佐々木家住宅	三和町	151 弘法山大山古墳群	甲奴町	
25 絹本着色観音三十三身像	吉舎町	152 敷地一本堂 附伝子尼久宝篋印塔	吉舎町	
26 大慈寺観音堂 附厨子1基、棟札2枚	吉舎町	153 和智宮本堂印塔	吉舎町	
27 鉄製釣鐘	島敷町	154 南天山城跡	吉舎町	
28 金銅製板塔婆	島敷町	155 白ヶ追製鉄遺跡2号炉	三良坂町	
29 木造阿弥如来坐像	島敷町	156 西方寺跡	三和町	
30 木造地藏菩薩坐像	吉舎町	157 国光城址	三和町	
31 知波夜比古神社本殿	高杉町	158 助轟	三和町	
32 塑造仏頭	向江田町	159 高八山城址	三和町	
33 木造釈迦如来坐像	三次町	160 鹿岩	三和町	
34 木造不動明王立像	島敷町	161 本亀城跡	君田町	
35 木造阿弥如来立像	島敷町	162 団子原古墳群	君田町	
36 木造大如如来立像	島敷町	163 長者原古墳	君田町	
37 木造開山平田均和尚坐像	三次町	164 岩数タカラ址	君田町	
38 金銅仏頭	向江田町	165 茂田鉄六流し址	君田町	
39 こま犬	島敷町	166 道迫山城趾	君田町	
40 旧藩時代の国境の碑	布野町	167 三熊山城趾	君田町	
41 往来本	十日市	168 山城趾	君田町	
42 御神体	栗屋町	169 鏡ヶ宿古墳	布野町	
43 こま犬	栗屋町	170 川平古墳	布野町	
44 獅子頭	栗屋町	171 福原城跡	作木町	
45 大慈寺開山宗綱無縫塔	吉舎町	172 常清滝	作木町	
46 紙本墨書万日記	吉舎町	173 福滝	作木町	
47 紙本和智氏実相	吉舎町	特別天然記念物		
48 金箔押茶懸糸織二枚銅具 鼻輪形子置 蓋袖	吉舎町	天然記念物		
49 西光寺 梵鐘	吉舎町	176 東酒屋の櫓曲	東酒屋町	
50 大慈寺開山遺品	吉舎町	177 吉備神社のサクラ	甲奴町	
51 西福寺 梵鐘	吉舎町	178 須佐神社のフジ	甲奴町	
52 正覚寺 梵鐘	吉舎町	179 カヤの木	三和町	
53 槍 銘 村正	市外	180 熊野神社のシラカシ	島敷町	
54 泥塔	吉舎町	181 山家のヒライギ	山家町	
55 槍 銘 清廣	吉舎町	182 灰塚のナラガシワ	三良坂町	
56 御雲神楽「大般若経二百巻」	三和町	183 上布野・二反田逆断層	布野町	
57 善逝寺東庫無縫塔	吉舎町	184 摺滝化石植物群(晩新世)産地	作木町	
58 紺紙金字大般若波羅密多經卷第九十一	吉舎町	185 仁賀のシラカシ群	三良坂町	
59 土師器・壺	布野町	186 敷名八幡神社の社籠	三和町	
60 頼杏坪祈告文	布野町	187 西酒屋の備北層群大露頭	西酒屋町	
61 八幡宮氏下拾四箇村夫割請書	布野町	188 三次の地帳産地	高杉町	
62 知波夜比売神社鳥居	布野町	189 東酒屋の海底地すべり構造	東酒屋町	
63 木造釈迦如来坐像	吉舎町	190 廻貝神社の大イチョウ	作木町	
64 香焼寺 半鐘	吉舎町	191 森山のサイジョウガキ	作木町	
65 木造薬師如来坐像	吉舎町	192 寺戸のモッコク	三次町	
66 石斧	吉舎町	193 八幡神社のケヤキ	海渡町	
67 宝きょう印塔	三良坂町	194 照円寺の孔雀松	三和町	
68 小童須佐神社縁起	甲奴町	195 御雲神社の大銀杏	三和町	
69 石造宝塔	甲奴町	196 想田の大杉	三和町	
70 元禄十三年検地水帳	甲奴町	197 大カ八幡神社のシラカシ群	三和町	
71 寄木造隨身半伽藍	作木町	198 ケヤキ	三良坂町	
72 寄木造本尊坐像	作木町	199 ケヤキ	三良坂町	
73 大般若経	作木町	200 ケヤキ	三良坂町	
74 頭如上人血染の名号	作木町	201 スズギ	三良坂町	
75 絹本着色阿弥如来立像	作木町	202 ムロノキ	三良坂町	
76 木造阿弥如来立像	作木町	203 善福寺跡のシダレサクラ	甲奴町	
77 木造阿弥如来立像	作木町	204 栗島社のツクバネガシ	甲奴町	
78 寄木造薬師瑠璃光如来立像	作木町	205 常清滝形成期旧河床礫層	作木町	
79 櫃田杵築神社般若経	君田町	206 軸懸けの松	作木町	
80 櫃田杵築神社石華表	君田町	207 アズマイチゲ	三良坂町	
81 東入君八幡神社石華表	君田町	208 セツソソウ	三良坂町	
82 西入君聖神社石華表	君田町	209 ヒメニラ	三良坂町	
83 東入君八幡神社給馬	君田町	210 レンブクソウ	三良坂町	
84 西入君聖神社給馬	君田町	211 ナンクウランマソウ	三良坂町	
85 胡社社殿	三和町	212 サクラソウ	三良坂町	
86 稲生物産録(巻田家本)	三次町	213 フキヤミツバ	三良坂町	
87 稲生物産録(吉祥院本)	三次町	214 アンヒカグスミレ	三良坂町	
88 吉田寺跡の宝きょう印塔	甲奴町	215 カラクサシダ	三良坂町	
89 石鐘	甲奴町	216 エヒメアヤメ	三良坂町	
90 鹿島神社本殿	栗屋町	217 石原大スッポン出土層	君田町	
91 稲生物産録(巻田家本)	三次町	218 武塔神社のケヤキ	甲奴町	
92 三次実録物語	三次町	219 武塔神社のケヤキ	甲奴町	
93 和智豊元・和智豊郷法名刻印宝篋印塔	吉舎町	220 福田のタンバグリ	甲奴町	
94 木造阿弥如来坐像	青河町	221 舟神社のムクロジ	甲奴町	
95 手水鉢	布野町	222 広石のモミ	甲奴町	
96 真鍮華立て	布野町	223 法尊寺のモミ	甲奴町	
97 如意輪観音像	布野町	224 太郎丸のエドヒガン	甲奴町	
98 知波夜比売神社の手水鉢	布野町	225 大将軍神社の中国菩提樹	三和町	
99 三吉安房寺致高寄進の木製印塔	布野町	226 今原八幡神社のナラガシワの木	三和町	
100 高尾山八幡宮の社名額	布野町	227 宮部のエノキ	甲奴町	
101 高尾山八幡宮の仏像	布野町	228 須佐神社のケヤキ	甲奴町	
102 小童村正願寺 鐘鐺建立記	甲奴町	229 須佐神社のツクバネガシ	甲奴町	
103 三次人形の製作技術	十日市	230 福田のオオモミジ	甲奴町	
重要有形民俗文化財	104 江の川流域の漁撈用具	小田幸町	231 福田のケヤキ	甲奴町
市有形民俗文化財	105 虫送り織	吉舎町	232 イチョウ	布野町
	106 田和瀬番神社	君田町	233 サルスベリ	布野町
	107 寺原番神社	君田町	234 クヌギ	布野町
	108 高幡山観世音	君田町	235 クヌギ	布野町
	109 敷名八幡神社の給馬	三和町	236 アズナロ	布野町
	110 本郷八幡神社のむさし岩	甲奴町	237 ヤマザクラ	布野町
	111 石	甲奴町	238 エドヒガン	布野町
	112 伊賀和志神楽「鈴合せ」	作木町	239 ムクロジ	布野町
	113 辻八幡の神殿入	吉舎町	240 スズギ	布野町
	114 三次鶏飼の民俗技術	十日市	241 ヒライギモクセイ	君田町
115 伊賀和志神楽「神降ろし」「天の岩戸開き」	作木町	242 安田良神社のヒノキ	吉舎町	
116 沖江田楽	三良坂町			
117 三若神楽(大仙の熊・荒神の能)	三若町			
118 志賀神社の六神儀	下池町			
119 塩見八王子社大神楽極打太鼓	甲奴町			
120 茂田神楽	君田町			
121 盆踊り岩吉	君田町			
122 須佐神社の的弓祭	甲奴町			
123 甲奴神楽	甲奴町			
124 宇賀神楽	甲奴町			
125 布野神楽團 演目 天岩戸	布野町			
史跡	126 浄楽寺・七ツ塚古墳群	小田幸町	243 三次市歴史民俗資料館(旧三次銀行)	三次町
	127 花園遺跡	十日市	244 田中写真館	吉舎町
			245 照林坊本堂	三次町
			246 照林坊客殿	三次町
			247 照林坊御成の間	三次町
			248 照林坊庫裏	三次町
			249 照林坊渡り廊下	三次町
			250 照林坊経蔵	三次町
			251 照林坊鐘撞堂	三次町
			252 照林坊山門	三次町
			253 旧万寿寺井酒造酒造蔵	三次町